

グリーンパークみゆき野放流水(処理水)水質検査結果

項目 月	pH	SS	COD	BOD	大腸菌群数	注2 大腸菌数 (新規)	全窒素	全リン	色度	採水日
4月	6.9	1未満	1.5	1.0未満	0	0	5.1	0.1未満	5.6	4/10
5月	6.3	1未満	1.0未満	1.0未満	0	0	2.3	0.1未満	2.0	5/8
6月	7.3	1未満	2.6	1.0未満	0	0	1.9	0.1未満	3.7	6/5
7月	7.4	1未満	3.8	1.0未満	0	0	3.5	0.1未満	2.9	7/3
8月	7.5	1未満	1.7	1.0未満	0	0	2.7	0.1未満	4.4	8/7
9月	7.5	1未満	1.2	1.0未満	0	0	4.6	0.1未満	3.9	9/4
10月	7.2	1未満	1.0未満	1.0未満	0	0	2.0	0.1	2.1	10/2
11月	7.3	1未満	1.4	1.0未満	0	0	2.1	0.1未満	5.0	11/6
12月	7.1	1未満	1.8	1.0未満	0	0	2.4	0.1未満	5.0	12/4
1月	7.3	1未満	2.4	6.3	0	0	6.2	0.1	5.6	1/8
2月	7.3	1未満	1.0未満	1.0未満	0	0	1.7	0.1	4.3	2/5
3月	7.1	1未満	1.0未満	1.2	0	0	2.5	0.1未満	1.3	3/5
平均値	7.2	1未満	1.7	1.5	0	0	3.1	0.1	3.8	
最大値	7.5	1未満	3.8	6.3	0	0	6.2	0.1	5.6	
最小値	6.3	1未満	1.0	1.0	0	0	1.7	0.1	1.3	
H12平均値 (供用開始年)	6.7	1.3	14.2	0.9	0	—	7.7	0.064	12.4	
公害防止 基準値	5.8~8.6	10mg/L以下	30mg/L以下	10mg/L以下	—	200CFU /mL以下	10mg/L以下	1mg/L以下	30度以下	
法・県条例 基準	5.8~8.6	注1 50mg/L以下	該当なし (160mg/L以下)	注1 30mg/L以下	3,000個 /mL以下	800CFU /mL以下	該当なし (120mg/L以下)	該当なし (16mg/L以下)	—	

※法…水質汚濁防止法 県条例…長野県条例(公害の防止に関する条例)

※注1…水質汚濁防止法に基づく上乗せ基準

※注2…令和7年(2025年)施行(測定義務)

※()内数値…参考値(環境大臣が定める海域及びこれに流入する公共用水域に排出される排水に限り適用)

過去5年間の検査結果(数値は平均値)

R2	7.1	1.0	4.2	1.1	0		3.3	0.1	1.8	
R3	7.0	1	5.0	1.1	0		4.5	0.1	3.4	
R4	7.2	1	3.4	1.0	0		3.6	0.1	1.6	
R5	7.1	1	3.6	1.1	0		2.8	0.1	1.9	
R6	7.1	1	2.0	1.1	0		2.8	0.1	1.9	

※未満と表示されている数値は定量下限値を示す。(定量下限値:その分析法において正確に定量できる最低濃度(値))

※平均値計算 (令和元年度から)

未満の数値を含む場合は、下限値の数値として取り扱い、平均値を計算する。

(例:1未満は「1」とし、0.1未満は「0.1」とし計算する。全て未満数値の場合は未満数値とする。)

※最大値、最小値

各月の数値が全て未満数値の場合は、未満数値として取り扱う。

- pH(水素イオン濃度)……酸性・中性・アルカリ性を示す。
- SS(浮遊物質)……水中に浮遊している泥土や有機物で、粒径1μm~2mmまでの水に溶けない懸濁性の物質をいう。
- COD(化学的酸素要求量)……強力な酸化剤で試料を処理した場合に消費される酸化剤の量で示す。BODとは強い相関関係がある。
- BOD(生物化学的酸素要求量)……微生物が汚水中に含まれる有機物を分解するために必要な酸素量を示す。汚水の汚濁を示す最大の指標である。
- 大腸菌群数……一般に人畜の腸管内に生息する細菌で、糞便のみに存在する菌種の他に土壌や水中を生息場所としている菌種や非糞便性の菌種も含まれ、それらが水中に存在するか否かで、その水がし尿で汚染されているか否かを広く判断する指標である。
- 大腸菌数……大腸菌数のうち糞便のみに存在する菌種を検出し、よりの確にふん便汚染を捉えることができる指標である。
- 全窒素(T-N)……無機性窒素および有機性窒素の総量。河川・湖沼の富栄養化の原因となる。
- 全リン(T-P)……リン化合物中のリンの総量。河川・湖沼の富栄養化の原因となる。
- 色度……水中に含まれる溶解性物質およびコロイド性物質が示す、水の淡黄色から黄褐色の程度をいう。